あゆみ

2025年
被昇天号 Web版

発　行　所
カトリック高幡教会
あゆみ編集委員会
TEL042(592)2463

「・・・80・1700・2000・・・」

助任司祭
アシジのフランシスコ　熊坂直樹

二〇二五年八月十五日、聖母マリアの被昇天をお祝いするこの日に、私たちは終戦から八十年経ったという、もう一つの意味を見出しています。この節目の年に多くの人々が平和を希求する一方で、世界では相変わらず戦争・紛争が続いています。戦地から離れた場所に生かされている私たちは、苦しんでいる人々のために祈り、可能な援助の方法を模索・実行するように呼び掛けられています。

とは言え、世界各地の紛争の背後には、複雑な歴史的経緯がありますから、単に今起きていることをニュースで知るだけでは、十分な関心を寄せたことにはなりません。むしろ、今苦しんでいる人々に本当の意味で連帯するためにも、それぞれができる範囲で、歴史的背景についても学びたいものです。

ただし、私たちがキリスト者として歴史の問題に取り組むには、歴史学という学問にも力を借りつつ、いっそう深い地盤である「救いの歴史」に根差す必要があります。その歴史は、「見よ、それは極めて良かった」（創1：31）という神の祝福に始まり、旧約の神の民の歴史を引き継いで、約二000年前にキリストによって全く新たな段階を迎え、主の栄光が全てを照らす終わりのときに向かって、希望のうちに今も進展しています。

しかし、世界中に広がる凄惨な現実により、私たちはその希望を見失う誘惑にさらされています。そんな時は、まず先人たちの歩みを振り返りましょう。新約の神の民は、今からちょうど一七00年前に、聖霊の息吹を受けてニカイア公会議（三二五年）を開催し、御子を被造物と見なす誤った教えを退けました。この公会議と次のコンスタンティノポリス公会議（三八一年）によって定められた信条は、私たちが拠って立つべき信仰の要として、東西教会の絆になっています。

そして、過去の歴史を振り返った後は、天に上げられた聖母マリアの姿を仰ぎ見ましょう。そこには、終わりの日に人々が与ることになっている神の栄光に照らされた姿が、いち早く示されているからです。マリアは、地上の命にある間、私たちと同じような日々の生活を過ごしました。その中で起こる様々な出来事を、信仰のうちに「心に納め」（ルカ2：19、51）、他者の必要に心を開き（cf．ヨハ2：1～12）、いつも神の御心に忠実であり続けました。

そのマリアは今や天に上げられて、父と子と聖霊のすぐそばにいて、私たちのために取り次いでくださっています。その祈りに励まされながら、私たちも神への忠実のもと、苦しむ人々の必要に心を開いて日々を過ごし、私たちが遣わされた救いの歴史の一場面を、希望のうちに歩み続けましょう。†

高幡教会 HP に掲載されている写真（上：緑に囲まれている高幡教会、下：主日ミサ時の教会の内外）

教会委員会だより

教会委員会　委員長

厳しい暑さが続いています。熊坂神父様から、ミサ前一時間以内、ミサ中の水分補給について、全く差し支えないとのお話がありました。熱中症になられませんよう、皆さま、どうぞお気をつけください。

今回は、二〇二五年四月から七月までの教会委員会だよりを記載します。

●聖週間

四月十七日の聖木曜日では洗足式が行われ、子どもからご高齢の方まで十一名の方が受けられました。復活徹夜祭は四十九名、復活の主日は百三十五名の方が参列され、ミサ後

聖木曜日の洗足式

復活の主日　日中のミサ

復活祭徹夜祭　ルルドのマリア様

聖金曜日　主の受難

にお祝いの会を開きました。一品持ちよりを始め、皆さまのご協力ありがとうございました。

●さつき祭

五月十八日のミサ後、準備委員会の企画により、「イエスは『手を伸ばしなさい』と仰せになった」（マタイ十二・十三）のテーマのもと、教会前庭にて、さつき祭が開催されました。ボーイスカウトとも協働し、来場者は約二百名、姉妹教会である由木教会、永山教会の牧師先生方もお見えくださり、和やかな集いの時となりました。なお、教会への献金は、全額カリタスに送金いたしました。

●初聖体

六月二十二日、キリストの聖体の祭日に、二人のお子さんが初聖体を受けられました。その後、パーティーを開催し、教会全体のお恵みとしてお祝いをしました。

●その他

●六月より、入堂時に各自がホスチアを移し、奉納する形に戻しました。

●四月より、地区委員の集まりを持ち、各地区の状況、連絡体制、高齢化、教会への関わり方など、抱えている課題の共有と解決策の検討を始めています。

次回の集まりは八月三十一日の予定です。

●六月二十九日に大掃除を行いました。ご協力に感謝いたします。

●教会周辺で立ち枯れしている樹木の伐採を行いました。

受けられました。その後、パーティ

●今後の予定

●八月十五日の聖母被昇天にて、ミサ後に茶話会を行います。

●八月二十一日から二十三日にかけて、教会学校の夏キャンプが行われます。

楽しく、実り深いキャンプとなりますよう、お祈りください。

●九月十四日の敬老の日にて、ミサ後に茶話会を行います。

教会全体のお祝いといたしたく、皆さま、ぜひご参加ください。

●十一月三十日、高幡教会にて、アンドレア司教様をお迎えして堅信式を行う予定です。

高幡教会ルルドの祈り

慈しみ深い神よ、
あなたはフランスのルルドの洞窟で
少女聖ベルナデッタの前に現れた
無原罪の聖母マリアを通し苦しむ人々に、
慰めと力を与えてくださいました。
以来、ルルドの聖母は全世界で祈念され
人々の心を救いの光で
照らすともしびとなっています。
高幡教会に造られたルルドの聖母像を
あなたの祝福で満たし
救いの恵みのしるしとしてください。
この聖母像が、教会の全ての人々、
幼稚園の子供たちや保護者の方々、
地域の方が、
特に病に苦しむ人々にとって
主の慈しみを示し
まことの命への希望を
告げ知らせるものとなりますように
私たちの主イエス・キリストによって
アーメン

写真で見る２０２５年さつき祭

2025 年さつき祭ポスター

さつき祭を祝うミサが執り行われた

さつき祭会場の教会前庭全景

ルルドのマリア様が見守るさつき祭

被災地支援グループのお店

アカシア会のお店

有志によるカレー店

カレー店の隣はスカウトのお店

由木キリスト教会の小枝牧師の挨拶

教会学校のゲーム１

教会学校のゲーム２

教会前庭の会場

ルルドの会のお店

行列ができた中高生会のお店